



イソプロパノール「東豊」

日本薬局方 イソプロパノール
(イソプロピルアルコール)

Isopropanol

開封日 年 月 日

500mL

製造販売元
東豊薬品株式会社

東京都葛飾区西新小岩4-15-3

2008年9月改訂(第3版)
(局方名、販売名併記)
2005年9月改訂(第2版)
(薬事法改正による表示変更)

日本標準商品分類番号 872615

承認番号	16000AMZ05453
薬価収載	2008年7月
販売開始	1955年9月
再評価結果	1983年4月

【貯 法】 気密容器、火気を
避け室温保存

【使用期限】 製造の翌月から3年

外皮用殺菌消毒剤

【禁 忌】(次の部位には使用しないこと)
損傷皮膚及び粘膜[刺激作用を有する]

【組成・性状】

組 成: 1mL中 イソプロパノール 1mL

性 状: 本剤は無色澄明の液で、特異なにおいがある。

【効能又は効果】

手指・皮膚の消毒、医療機器の消毒

【用法及び用量】

通常イソプロパノールとして、50～70%液を用いる。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

本剤は血清、膿汁等の蛋白質を凝固させ、内部にまで浸透しないことがあるので、これらが付着している医療器具等に用いる場合には、十分に洗い落としてから使用すること。

2. 副作用: 本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

その他の副作用

	頻 度 不 明
過敏症 ^{注)}	発疹等
皮 膚 ^{注)}	刺激症状

注) このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

3. 臨床検査結果に及ぼす影響

注射部位に発赤を起こすことがあるので、アレ르기テストの判断を妨害することがある。

4. 適用上の注意

(1) 人体

- 1) 外用にのみ使用すること。
- 2) 眼に入らないように注意すること。入った場合には水でよく洗い流すこと。
- 3) 広範囲又は長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。
- 4) 同一部位に反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので注意すること。

注 意: 火気厳禁 危険等級Ⅱ、アルコール類、水溶性

製造番号

使用期限

調剤



販売



キャップ: PP
パッキン: PE
キャップシール: PS

ガラス: 瓶